

大台警察署協議会議事録

令和5年度第3回大台警察署協議会	
日 場	令和5年12月20日（水）午後3時45分～午後4時40分 大台警察署講堂
出 席 者	<p>1 三重県公安委員会 志田幸雄委員</p> <p>2 警察署協議会 5名 小倉桂吾委員、久保香里委員、西村郁子委員、 藤原徳久委員、村田友章委員</p> <p>3 警察署 6名 署長、副署長、会計課長、生活安全刑事課長、 地域交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 三重県警察本部110番センターの視察</p> <p>2 公安委員会委員挨拶</p> <p>3 警察署長挨拶</p> <p>4 管内治安概況等の説明（警察署長）</p> <p>(1) 犯罪発生状況及び検挙状況</p> <p>(2) 特殊詐欺被害防止対策</p> <p>(3) 交通事故情勢</p> <p>(4) 山岳遭難の発生状況</p> <p>5 大台警察署における速度取締り指針の説明（地域交通課長）</p> <p>6 協議内容</p> <p>(1) 特殊詐欺対策について</p> <p><委員> 町内放送や回覧などで特殊詐欺に関する注意喚起がなされているが、5年ぶりに大台町で特殊詐欺被害が発生したと説明を受けた。 具体的にどのような点に注意すべきか教えてほしい。</p> <p>【生活安全刑事課長】 詐欺電話の約8割は固定電話に掛かってきている。 固定電話に自動録音警告機を設置したり、留守番電話やナンバーディスプレイ機能を活用するなど、犯人からの電話を直接受けない対策が効果的であると考えている。 また、金融機関と情報共有を図り、利用客に対する積極的な声掛けなどを依頼している。</p> <p>(2) 広報啓発活動に対する意見</p> <p><委員> 交通安全運動出発式や広報啓発イベントを見学した。 大台警察署員によるスピーチや寸劇は、短時間で要点が押さえられており、分かりやすいものであったが来場客が少なく感じた。</p> <p>【地域交通課長】 イベントを周知してもらえよう、広報の方法を検討する。</p> <p>(3) 110番センターの視察について</p> <p><委員> 110番センターを視察し、次々と通報が入る状況を見て、警察官の苦勞が垣間見えた。 膨大な通報件数のうち、約3割は不要不急の110番通報であるとの説明を受け、職場等で110番通報の適正利用について周知したい。</p> <p>【署長】 110番通報の適正利用に御協力をお願いしたい。</p> <p>7 公安委員会委員の講評</p> <p>「地域住民の代表として、地域の問題点を話し合うことは大切である</p>	

と思うので、今後も忌憚のない御意見をいただきたい。」旨講評した。

備 考	報道機関 2 社 2 名
-----	--------------